

2018年03月06日

【格付維持】

愛知県信用農業協同組合連合会

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

愛知県信用農業協同組合連合会（愛知信連）は県内の20農業協同組合（農協）とともに構成するJAバンクあいちの中核。農協から調達した資金の運用や信用事業の指導機能を担う。農林系信用事業は農協－信連－農林中央金庫の3段階からなる。3者の一体性は強く、互いの経営状況が影響を与える度合いは大きい。信連の格付は全国のJAバンクの評価をベースに、都道府県単位のJAバンクの信用力を反映している。

県内農協の営業基盤は安定している。組合員数は全国で最も多く、組織の中核である正組合員数も全国上位。都道府県別の農協の貯金残高は愛知県が最も多い。農協の預貯金シェアは愛知県内に本店のある地域銀行合計よりも高く、預貯金市場で存在感がある。顧客属性に応じた営業活動を展開し、営業基盤の維持に努めている。

JAバンクあいちのリスク耐久力はAゾーンに十分見合う。農林中金向け出資などの系統出資が愛知信連の会員資本に占める割合が大きい点はリスク耐久力にマイナスだが、県内農協の資本が全国のJAバンクの中でも充実しているため、JAバンクあいちの実質的な自己資本は信連・農協合算のリスクを十分カバーできる水準にある。資産の質も健全だ。

系統金融機関の自主運用の制限などを反映し、愛知信連の収益力は低い。愛知信連の自主運用は国内債券による有価証券運用が中心であり、国内金利低下の影響は大きい。資金運用利回りが低下するなか、農協から受け入れている預け金に高い金利を維持しているため、利ざやの確保が難しくなっている。系統預け金による高水準の還元が信連の収益を下支えしているため、農林中金が預け金の金利を引き下げた場合のインパクトも大きい。

信連・農協合算の収益力の維持には、信用事業における農協の採算性向上が欠かせない。農協の支店への現金出納機の導入や業務プロセスの見直しなど、業務の効率化に着手している。業務の効率化で捻出した経営資源を信用事業の営業活動に振り向ける狙いだ。これらの取り組みで、収益への下押し圧力を緩和できるか注目している。

農業協同組合法が改正され、准組合員の事業利用に関する規制の在り方はJAグループの自己改革の実施状況などを踏まえて2016年4月から5年をメドに結論を出すことになった。その内容によってはJAバンクあいちの信用力に影響を及ぼす可能性があるため、改革の動向を注視していく。

【格付対象】

発行者：愛知県信用農業協同組合連合会

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

■お問合せ先：マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先：経営企画室（広報担当） TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	阿部 広夢
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	細田 弘

信用格付を付与した日	2018年03月01日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2015.05.01] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017.03.07] 預金取扱金融機関 [2015.12.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	愛知県信用農業協同組合連合会
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報	決算書類、開示情報
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。 R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	